



「N E D O 先導研究プログラム／エネルギー・ 環境新技術先導研究プログラム(エネ環)」 に係る2026年度公募について

2026年2月

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
フロンティア部 先導研究ユニット

N E D O 先導研究プログラム

本資料の公募説明対象

新技術先導研究プログラム

エネルギー・環境新技術先導研究プログラム(エネ環)

エネルギー・環境分野における革新的技術の国際共同研究開発

新産業・革新技術創出に向けた先導研究プログラム(新新)

フロンティア育成事業

未踏チャレンジ

- NEDOでは、2025年12月に開始する公募からJグランツでの応募受付を行います。
- Jグランツでの応募には、GビズIDプライムまたはGビズIDメンバーのアカウントが必要です。

●NEDO事業への応募をご検討されている事業者の皆様におかれましては、**GビズID**のご準備をお願いいたします。

⇒ 各法人のご担当の方にご確認ください。

（参考）NEDOホームページ（Jグランツでの応募受付について）

https://www.nedo.go.jp/koubo/ZZAN_100061.html

Jグランツ利用に伴い、**提案時にはe-Rad登録する必要はございません**。
採択された方のみ、契約締結までに応募情報を入力いただきますので、
その際、NEDOから別途連絡いたします。

なお、Jグランツの表記について、公募ページや公募要領において、新旧の表記（新：Jグランツ、旧 jGrants）が混在することがございます。ご理解をいただきますようお願いいたします。

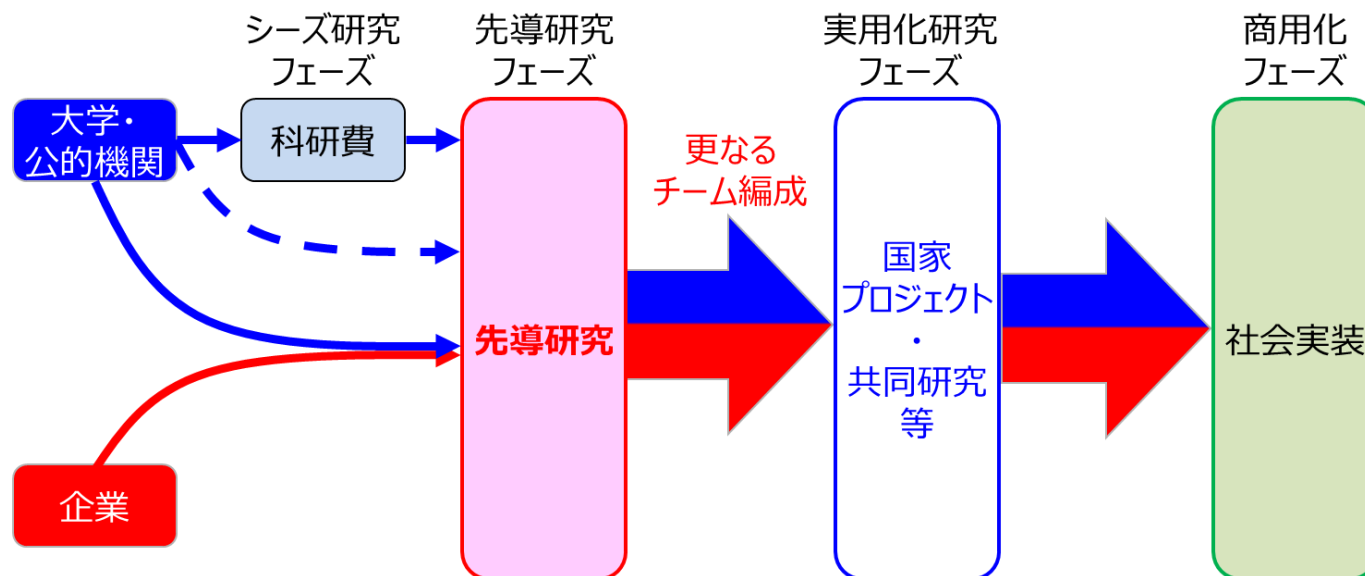
目次

- 1. 事業内容及び公募対象**
- 2. 応募要件・実施要件**
- 3. 応募方法**
- 4. 委託先の選定**
5. その他重要事項・留意事項
6. 公募の説明
- 7. 問い合わせ先**
8. NEDO事業に関する制度改善アンケート

1. 事業内容及び公募対象：1-1. 事業内容

本事業は、脱炭素社会の実現に向けて、課題の解決に資する技術シーズを発掘し、必要な場合には海外の研究機関等とも連携しつつ先導研究を実施することで、産業技術に発展させていくための要素技術を発掘・育成することを目的とします。これにより、国家プロジェクトを含む**産学連携体制による共同研究等につなげていくこと**を目指します。

参考：国家プロジェクト・共同研究等を経た社会実装へのイメージ



「社会実装」とは、事業化のことであり、事業化とは当該研究開発に係る商品、製品、サービス等の販売や利用により、企業活動（売り上げ等）に貢献することを指しています。

「国家プロジェクト・共同研究等」とは、国（府省庁、国立研究開発法人等）の資金による研究開発プロジェクト、産学による共同研究、企業を中心とした研究開発などを想定しています。

1. 事業内容及び公募対象：1-2.(1)対象となる研究開発テーマ

事業内容

- (1) 先導研究は、「国家プロジェクトや産学連携による共同研究等」に向けた本格的な研究開発に着手するために必要な予備的研究
★2040年以降の実用化・社会実装が期待される要素技術（原理・機構の解明、材料探索を含む）の提案を募集
- (2) **革新性や独創性が高く**、研究開発成功時に**大きなインパクト**のある研究開発テーマを募集
- (3) 研究開発実施体制は、企業と大学・公的研究機関等で構成する**産学連携体制**とする。
- (4) 経済産業省担当課(※)・NEDO担当部等との連携
(※)国家プロジェクト化する際に連携が必要となる経済産業省原課含む
★研究開発を効果的に進めるために、委託期間中に「研究開発推進委員会」を開催すること

1. 事業内容及び公募対象：1-2.(1)対象となる研究開発テーマ

◆ 研究開発課題は、以下の2通りの方法により設定しています。

- ・ **RFI (Request for Information) に基づく課題設定**

：今後解決すべき課題とその解決手法等について情報提供依頼(R F I)を実施し研究開発課題を検討

- ・ **NEDO技術戦略、経産省原課ニーズに基づく課題設定**

：脱炭素や新たな社会・産業のニーズに対応するため、政策当局が必要と思われる研究開発課題や、これまでのプロジェクト等で解決できておらず実用化に至っていない要因を研究開発課題として検討

今回の公募ではエネルギー・環境新技術先導研究プログラムの5つの研究開発課題に該当する研究開発テーマを募集

◆ 課題の詳細については公募ページ掲載の「課題詳細資料」をご覧ください。

公募ホームページ：https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00108.html

※ 「当該課題解決に求められる技術テーマ」はあくまでも例示であり、課題に含まれると考えられるものは公募の対象としております。

※ 「応募テーマが公募課題に適合しているか」の問合せはお答えできません。

1. 事業内容及び公募対象：1-2.(2)研究開発の実施体制

◆ 実施体制は**企業と大学・公的研究機関等による産学連携の体制**であること（連名、再委託は問いません）

【企業の例】 社団法人（一般・公益）、財団法人（一般・公益）、技術研究組合、株式会社、有限会社

【大学等の例】 大学、高専、国立研究開発法人、地方独立行政法人

※ 「大学等」に該当しない機関は「企業」としてお考えください。

※ コンソーシアムの場合は、連名か再委託で体制を組んでください。

具体的な体制の組み合わせについては2. 応募要件のパートでご説明します。

1. 事業内容及び公募対象：1-3. 研究開発テーマの実施期間 1-4. 事業規模・形態・NEDO負担率



エネルギー・環境新技術先導研究プログラム（エネ環）

◆ 実施期間・規模

実施体制	実施期間	規模 (1テーマ当たり)
産学連携体制	<p>2026年5月下旬～2029年3月末まで（予定） ただし、採択時の契約は2027年度までの2年間とし、2年目に行う中間評価で認められた場合に限り、契約を2028年度まで延長する。</p> <p>※本事業の目的に沿えば、1年又は2年の実施期間とすることを可能とする。 ※事業期間が2年の場合、当初の契約期間は1年間で、1年目下期に外部性を取り入れた中間評価行う。</p>	<p>(金額はいずれも税込み) 1年目：1億円以内 2年目：5千万円以内 3年目：5千万円以内</p> <p>※1年：1億円以内 2年：1年目1億円以内 2年目5千万円以内</p>

- ・ 規模は上限であり、予算額の目安ではありません。
研究内容に沿った費用を積算した予算額で提案してください。
- ・ 採択審査の結果、採択条件の付与、金額の増減を行う場合があります。
- ・ 再委託先の経費は、再委託を行う企業にかかる経費の内数となります。
- ・ NEDOからの委託事業となり、NEDO負担率は100%です。

2. 応募要件・実施要件

2-1. 応募要件

次の（１）～（７）までの条件、「基本計画」に示す条件を満たす企業、大学・公的研究機関等とします。

- （１） 当該技術又は関連技術の研究開発の実績を有し、かつ、研究開発の目標達成及び計画遂行に必要な組織、人員等を有していること。
- （２） 委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金及び設備等の十分な管理能力を有し、かつ、情報管理体制等を有していること。
- （３） N E D Oがプロジェクトを推進する上で必要となる措置を、委託契約に基づき適切に遂行できる体制を有していること。
- （４） 研究組合、公益法人等が応募する場合は、参画する各企業等が当該事業の研究開発成果の実用化・事業化計画の立案とその実現について十分な能力を有するとともに、応募する研究組合等とそこに参画する企業等の責任と役割が明確化されていること。
- （５） 企業及び大学・公的研究機関等で構成する産学連携の体制で実施し、各企業、大学・公的研究機関等の、それぞれの責任と役割が明確化されていること。
- （６） 国立研究開発法人又は公益法人が、民間企業、大学、公的研究機関等と連携体制を構築する場合、他者に比べて優位性を有すること
- （７） 本邦の企業等で日本国内に研究開発拠点を有していること。なお、国外の企業等（大学、研究機関を含む）の特別な研究開発能力、研究施設等の活用又は国際標準獲得の観点から国外企業等との連携が必要な場合には、国外企業等との連携により実施することができることとする。

2. 応募要件・実施要件

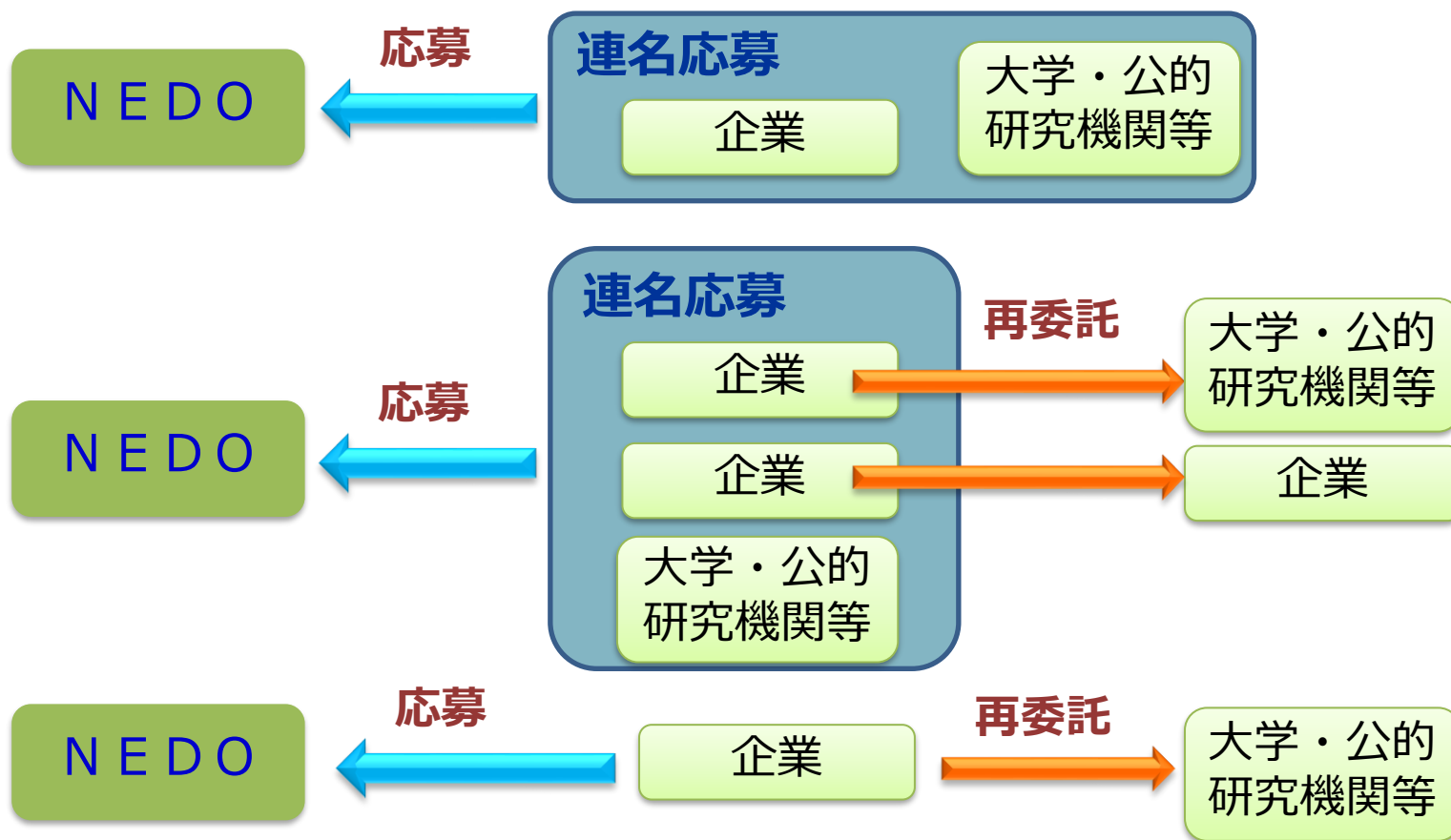
2-2. 実施要件

本事業は、採択後、業務委託契約を締結します。新規に業務委託契約を締結するときは、最新の業務委託契約約款を適用します。また、委託業務の事務処理は、NEDOが提示する事務処理マニュアルに基づき実施していただきます。委託業務事務処理やプロジェクトマネジメントに関する一連の手続きについては、NEDOが運用する「NEDOプロジェクトマネジメントシステム」を利用していただくことが必須になります。なお、利用に際しては、「GビズID」を利用したPMS利用申請・登録、もしくは、「PMS利用申請書」により申請していただきます。（<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/shinsei.html>）

【参考】

- ・ 委託事業の手続き：約款・様式 <https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>
- ・ 委託事業の手続き：マニュアル <https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

◆ 企業+大学・公的研究機関等（産学連携）の場合

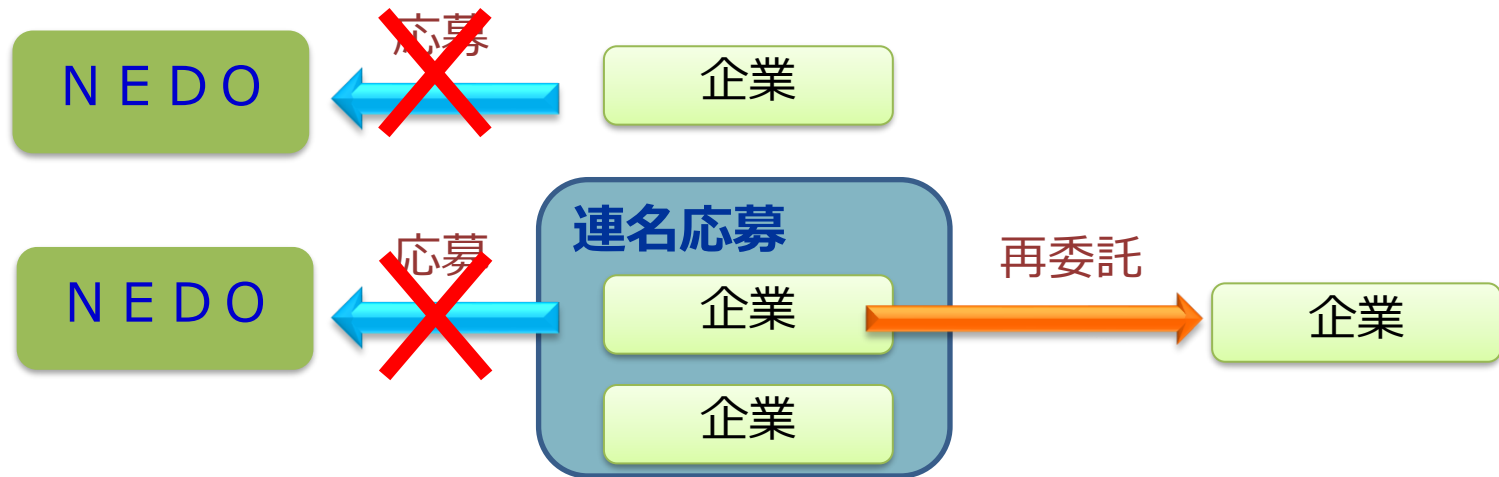


※委託先と再委託先との間に、委託契約の締結が必要です。
応募時には不要ですが、再委託業務を依頼するまでに締結してください。
委託先が再委託先の業務や経費を管理してください。

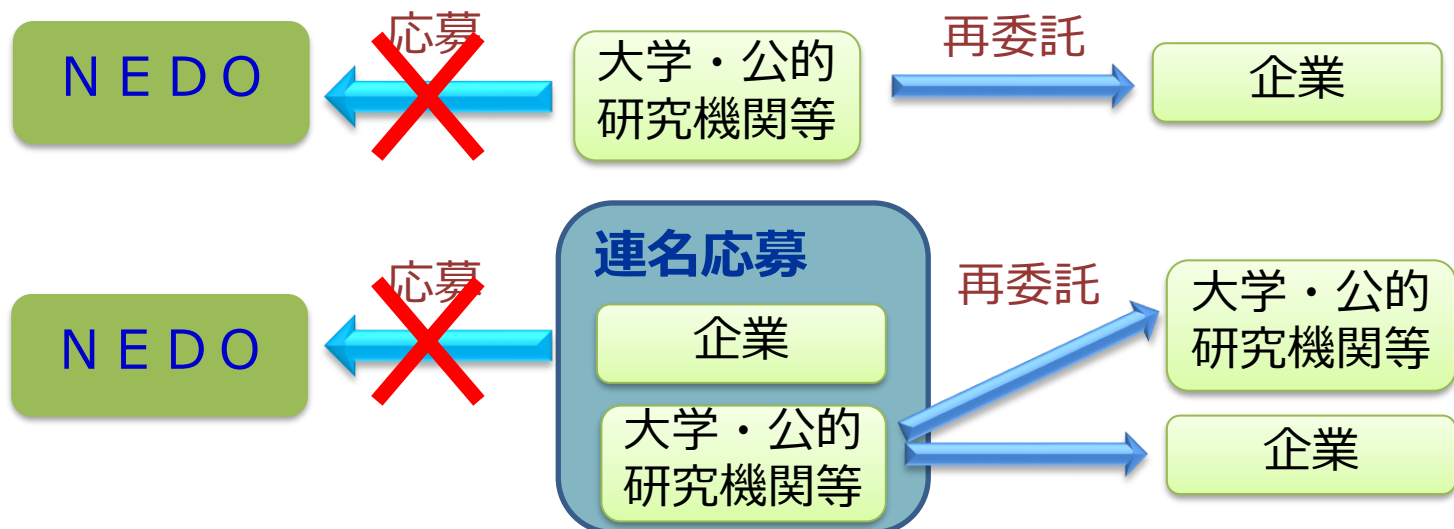
<応募できない実施体制の例>

「1-2.(2) 研究開発の実施体制」
「2-1. 応募要件」 関連

CASE1：大学・公的研究機関等が含まれない体制の場合



CASE2：大学・公的研究機関等から再委託している場合

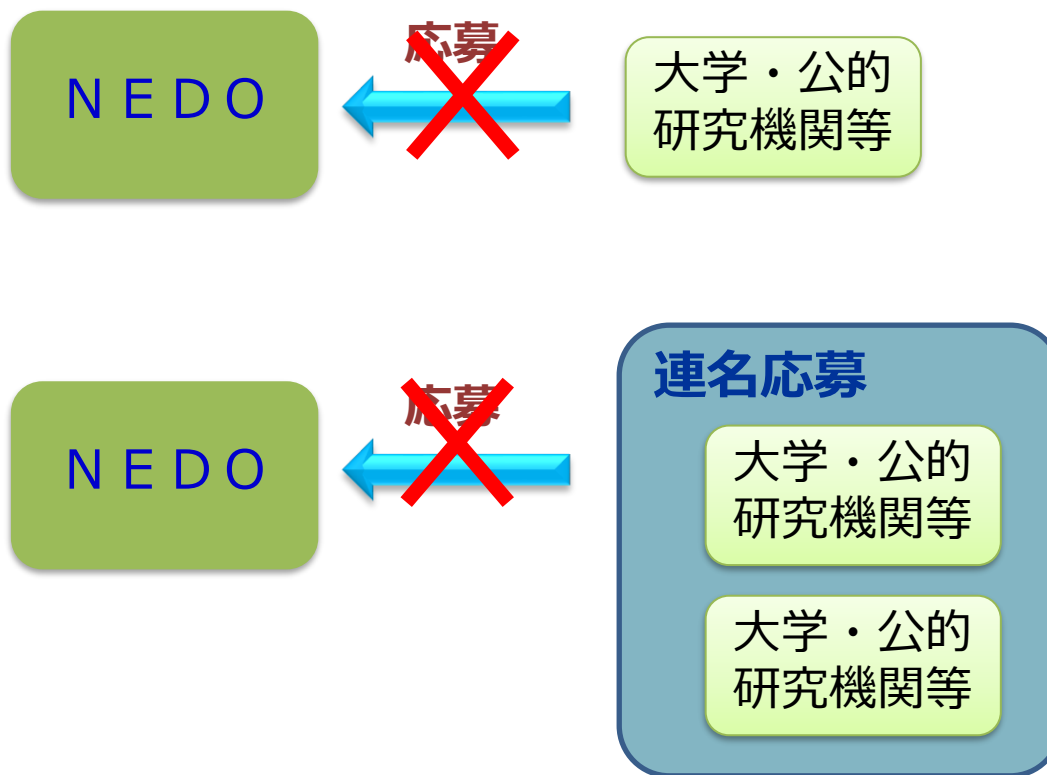


< 応募できない実施体制の例 >

「1-2.(2) 研究開発の実施体制」
「2-1. 応募要件」 関連



CASE 3 : 企業が含まれない体制の場合（大学・公的研究機関等のみの体制の場合）



3. 応募方法：3-1. 提出期限及び提出方法

提出期限：2026年2月27日（金）正午 登録完了

提出方法：GビズIDを取得し、補助金申請システムJグランツの補助金名:”2026年度「NEDO先導研究プログラム／エネルギー・環境新技術先導研究プログラム」の公募“の、応募する課題に対応する申請フォームに必要事項を入力し、「3-2. 提出書類」に記載の書類をアップロードする。



3. 応募方法：3-1 提出期限及び提出方法：■入力項目

■入力に当たっての留意点

- ・全ての欄を記載してください。
- ・必須と記されている項目は記載必須です。該当しない場合は「なし」と記載してください。
- ・申請フォームは提案内容・提案者情報の基本情報となります。提案書本文にも同じ項目がある場合、同じ内容を記載・選択するようにしてください。
- ・入力欄に「〇〇字」以内と字数制限されている項目は、指定の文字数以上は記載できません。
- ・改行などの空白部分を文字カウントし、文字数オーバーとなってしまう場合があるので、ご注意ください。

必須 代表法人名称及び共同提案法人名称（共同提案の場合は、提案法人名を列記）

株式会社

入力文字数と字数の上限

4 / 300

3. 応募方法：3-1 提出期限及び提出方法：■入力項目

※全ての欄を記載してください。

「事業の名称」は、提案件名（提案書表紙に記載したの「研究開発テーマ名」）を記載してください。カタカナ、アルファベット、数字も全角文字で記載してください。

「交付開始日から開始」を選択してください。

記載しないでください。

提案の事業終了日（終了年度の末日（3月31日））を選択してください。

提案書に記載された事業期間全体の合計額を入力（全ての欄に同一の提案総額を入力）ください。

☐ このサイトは日本政府公式Webサイトです ▼

Jグランツ

事務局審査サイト

申請一覧

事業一覧

問合せ一覧

事業基本情報

■「事業の名称」は、提案件名を記載してください。

■「事業開始日の決定方法」は、「交付決定日から開始」を選択してください。なお、実際の事業開始日は別途NEDOが指定した日となりますのでご注意ください。

■「事業終了日」は、提案の事業終了日を選択してください。公募要領で実施期間が定められている場合は、その事業終了日を選択してください。（実施期間が年度表記の場合は、終了年度の末日（3月31日）を選択。）

■委託事業の場合は、「補助事業に要する経費（合計）」、「補助対象経費（合計）」及び「補助金交付申請額（合計）」については、提案書に記載された事業期間全体の合計額を入力（全ての欄に同一の提案総額を入力）ください。

必須 事業の名称

必須 事業開始日の決定方法

☐ 交付決定日から開始

☐ 指定日から開始

☐ 事業終了日と同日

事業開始日（公募・交付申請時）



「指定日から開始」以外を選択した場合、「事業開始日」の値は無効となります。

必須 事業終了日（公募・交付申請時）



必須 補助事業に要する経費（合計）

必須 補助対象経費（合計）

必須 補助金交付申請額（合計）

3. 応募方法：3-1 提出期限及び提出方法：■入力項目

申請フォームは課題毎に設定しています。応募する「課題番号/課題名」に間違いがないかを確認し選択してください。

「株式会社」「国立大学法人」などは省略してください。

代表法人を含む各法人毎に、「法人名・代表者名・役職名;...」と列記してください。

代表法人を含む各法人毎に、「法人名・責任者名・所属部署名・職名;...」と列記してください。

提案概要

■応募される課題名に間違いがないかご確認のうえ、必ずラジオボタンをクリックしてください。

必須 課題番号/課題名

☐ 「I-A1/リユース・リサイクルを考慮したリチウムイオン電池設計等に関する新規要素技術開発」

■共同提案とは、連名で提案する場合を指します。共同提案法人名称は代表法人と共にNEDOの委託先となる法人名称を記載します（「共同実施先」を記載するものではありませんのでご注意ください）。代表法人名称を先頭にして、その後に、共同提案法人名称を列記してください。法人毎に、「法人名;...」のように列記してください。

必須 代表法人名称及び共同提案法人名称（共同提案の場合は、提案法人名を列記）

代表法人名称、共同提案法人名称を法人毎に、「法人名;...」のように';区切りで列記

0 / 300

■代表法人の代表者名・役職名を先頭にして、その後に、提案法人の代表者名・役職名を列記してください。法人毎に、「法人名・代表者名・役職名;...」のように列記してください。

代表者名・役職名（法人毎に列記）

代表者名を法人毎に、「法人名・代表者名・役職名;...」のように';区切りで列記

0 / 300

■責任者名は、研究開発責任者（共同提案の場合の研究開発統括責任者候補含む）をご記載ください。代表法人の責任者名を先頭にして、その後に、提案法人の責任者名を列記してください。法人毎に、「法人名・責任者名・所属部署名・職名;...」のように列記してください。

必須 責任者名（所属部署・職名含む）

研究開発責任者（共同提案の場合の研究開発統括責任者候補含む）を法人毎に、「法人名・責任者名・所属部署名・職名;...」のように';区切りで列記

0 / 300

3. 応募方法：3-1 提出期限及び提出方法：■入力項目

提案書様式の[本文・要約]ページにある「3.研究開発テーマの技術的ポイント」欄の記載内容と同じ項目ですので、同じ内容を記載してください。

「公募要領3-1」に記載の「※利害関係の確認について」の記載例を参照。ない場合は、「なし」と記載。

■研究開発の技術的ポイントを300字以内で簡潔に記載してください。提案書様式の[本文・要約]ページにある「3.研究開発テーマの技術的ポイント」欄の記載内容を転記してください。

必須 研究開発テーマの技術的ポイント (300文字以内)

0 / 300

■ある場合は、公募要領の記載例をご確認の上入力してください。ない場合は、「なし」と記載してください。

必須 利害関係者

0 / 300

■再委託先または共同実施先となる法人機関がある場合、法人名称を法人毎に、それぞれ" (再) 法人名; (共) 法人名;..."のように列記してください。ない場合は「なし」と記載してください。

再委託又は共同実施先となる法人機関の名称 (複数の場合は、列記) (500文字以内)

0 / 500

■今回、提案する研究開発に関係するテーマを他の国立研究開発法人や公設試験研究機関等で実施しており、当該研究が終了し、事後評価等を受けている場合には、当該法人名・機関名と当該事後評価等の報告書名を記載してください。法人毎に、"法人名・機関名・報告書名称;..."のように列記してください。ない場合は「なし」と記載してください。

関係する研究開発テーマの事後評価報告書の名称等 (300文字以内)

0 / 300

添付資料一式

必須 添付資料一式

ファイル
を選択

公募要領のとおり、zipファイルで一式を添付ください

「ファイルを選択」をクリックし、提出書類一式をzip化したファイルを選択してアップロードしてください。

zip化したファイル名は、事業基本情報の事業の名称 (研究開発テーマ名) の最初の5文字、アンダーバー、代表機関名 としてください。ファイルには、パスワード等を付けないでください。

3. 応募方法： 3-1. 提出期限及び提出方法： 【提出にあたっての留意事項】

- 複数の機関が連名で提案する場合は、**代表機関のみが応募**してください。
- Jグランツ申請フォーム入力や提出書類は、**日本語で作成**してください。
- **締切りと提出方法（フォーム入力）を厳守**してください。
持参・郵送・FAX・電子メール等による提出は受け付けられません。
- 入力フォームの項目のうち必須のものは必ず入力して申請してください。
- **申請済みの申請を修正して再申請する場合は、Jグランツ上のマイページで該当する申請番号を確認し、メール件名に「申請差し戻し依頼-”申請番号（例：RFI-1234567890）”-”課題番号/課題名」と記載した申請差し戻し依頼メールをenekan@nedo.go.jpに送付します。NEDO公募担当によりJグランツ上で差し戻しされた後、Jグランツ上で更新箇所のみ修正し再申請してください。**
再申請は期限内なら何度でも可能です。
- 同一の提案者が別課題に別の研究開発テーマを提出することはできますが、1つの課題には1提案に限ります。
- **期限直前はサイトが混雑する可能性がありますので、余裕をもって提出してください。**

3. 応募方法：3-2. 提出書類

- 提出書類はN E D Oのホームページからダウンロードすることができます。
https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00108.html
- 提出書類とそれぞれの提出形式、留意事項は、公募要領「3 応募方法」をご確認ください。
- 提出書類の作成に当たっては【別紙】**その他重要事項・留意事項**も確認してください。
- 全ての提出書類には、**パスワード等を付けず**に提出してください。
- 提出書類の容量は、提案書、他提出書類ともに50MB以下にしてください。また、動画やアニメーション等は使用しないでください。

3-2.提出書類：提案書作成上の注意【別添2】提案書・表紙

（提案書記載様式）

提出の際は、吹出しおよび青字は削除してください。

□ 応募連絡先の機関（代表機関） / □ 連名提案者の機関（連名機関）

複数機関による連名提案の場合は、連絡窓口となる機関（応募連絡先の代表機関）を定めてください。

本表紙は機関ごとに1枚作成し、上記のいずれかの□を■に塗りつぶし、代表機関を先頭としてください。再委託先・共同実施先の提出は不要です。

〔表紙〕

「NEDO先導研究プログラム／エネルギー・環境新技術先導研究プログラム」に対する提案書

研究開発テーマ名

「○○○○○○○○○○○○○○○○○○の研究開発」（20字以内を目安、30字以内）

対象の研究開発課題

「●●●●●●●●」

課題番号と課題名を記載してください。

2000年00月00日

上記の件について貴機構の委託事業を受託したく、下記の代表者名で提案いたします。

法人名は、登記簿に記載されている名称を記載してください。

■法人番号は、国税庁の法人番号公表サイト(<https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/>)などを用い記載してください。(13桁)

機関名（法人名）

○○○○○株式会社（法人番号）

代表者役職・氏名

例 代表取締役社長 ○○ ○○/□□大学学長 ○○ ○○

※法人の代表者は委託契約を締結できる方（企業の場合は代表取締役社長、大学等の場合は当該機関の長）を記載ください。大学法人の多くは、学長（校長）が代表者となりますが、組織の手続き上認められている場合には、契約締結のできる組織、組織長を記載してかまいません。

※姓名の間に全角スペースを入れてください。

所在地 ○○県○○市・・・・・・（郵便番号○○○-○○○○）

連絡担当者の連絡先

所 属 ○○○部 △△△課

役職名 ○○○○

氏 名 ○○ ○○（ふりがな）

所在地 ○○県○○市・・・・・・（郵便番号○○○-○○○○）

TEL △△△△-△△-△△△△ 内線 △△△△

e-mail ※※※※※※※※※※※※※※※※

連絡担当者の連絡先は本機関に関する問合せに対応できる方（研究開発責任者等）としてください。連絡先が所在地と異なる場合は、連絡先所在地を記載してください。

◆ 法人印・個人印は不要です。必ず組織内の必要な承認を得た上で提出してください。

◆ 連名提案の場合、NEDOからの連絡窓口となる機関(法人)を「応募連絡先の機関（代表機関）」としてください。

◆ 全機関からの提出が必要ですが、再委託先、共同実施先は提出不要です。

◆ カタカナ、アルファベット、数字も全角文字にしてください。

◆ “I-A1/リユース・リサイクルを考慮したリチウムイオン電池設計等に関する新規要素技術開発”のように記載してください。

3-2.提出書類：提案書作成上の注意【別添2】提案書・要約

[\[本文・要約\]](#)←

※代表事業者で提案する場合はすべて併記してください。
 ※一語上に代表事業者を記載してください。
 ※(再委託先社)は不要。

2000年〇月〇日
 法人名：〇〇株式会社
 国立大学法人△△大学
 国立研究開発法人□□研究所

1.研究開発テーマ名	「○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○の研究開発」(表紙に記載のもの) *20字程度、30字以内。特異文字は使用しないでください。
2.研究開発課題	「●●●●●●」(表紙に記載のもの) *対象の課題番号と研究開発課題を記入してください。
3.研究開発テーマの技術的ポイント	*研究開発の技術的ポイントを300字以内に簡潔に記載(図表は使用しないこと) (文例:本提案は、○○○において、●●するため、○○○を開発する。 以下の①～⑤を参照し、特に重要な技術的ポイントを記載してください) ①社会的問題を解決するためにどのような革新的技術を創出するのか ②既存技術や競合技術に対する優位性 ③提案技術が社会実装された場合の波及効果やインパクト ④基礎研究実証等を踏まえた課題達成手段の妥当性 ⑤国家プロジェクト化や社会実装に向けたシナリオや構想
4.研究開発のフェーズ(技術成熟度)	<input type="checkbox"/> TRL 1:科学的な基本原理・現象の見発見・確認 <input type="checkbox"/> TRL 2:原理・現象の定式化、応用可能性の確認、応用的な研究 <input type="checkbox"/> TRL 3:技術コンセプトの確認、要素技術の構想(創案・調査・予備実験・設計など) <input type="checkbox"/> TRL 4:各開発要素の製作と性能確認、応用的な開発(要素レベル) <input type="checkbox"/> TRL 5:全てを統合した実証システム(試作品)の製作(要素レベル) <input type="checkbox"/> TRL 6:実証システム(試作品)の導入環境に近い環境での実証(システムレベル) <input type="checkbox"/> TRL 7:製品候補の製作と導入環境での実証(システムレベル) <input type="checkbox"/> TRL 8:製品の製作と販売(パイロットライン) <input type="checkbox"/> TRL 9:商品化、大量生産 ※TRLは各種文献を踏まえ作成
5.研究開発テーマの予定実施期間	2026年5月～202●年3月(●年間)
6.研究開発テーマの必要経費概算(税込み)	①総額:○○百万円(②+③+④) ②2026年度(2026年5月～2027年3月):○○百万円 ③2027年度(2027年4月～2028年3月):○○百万円 ④2028年度(2028年4月～2029年3月):○○百万円 *実施予定期間を通じてのテーマ全体の必要経費(間接経費、税金含む)を記載 *「百万円」単位で総額及び年度毎の金額を記載 *実施期間が2年の提案は①②③を、1年の提案は①を記載

◆以下の①～⑤を参照し、貴社／貴学が特に重要とお考えの研究開発テーマの技術的ポイントを記載してください。

- ①社会的問題を解決するためにどのような革新的技術を創出するのか
- ②既存技術や競合技術に対する優位性
- ③提案技術が社会実装された場合の波及効果やインパクト
- ④基礎研究実績等を踏まえた課題達成手段の妥当性
- ⑤国家プロジェクト化や社会実装に向けたシナリオや構想

◆申請フォームの「事業開始日」～「事業終了日」として、27年03月末までは1年間、28年03月末までは2年間、29年03月末までは3年間と記載してください。

◆申請フォームの「補助事業に要する経費（合計）」、「補助対象経費（合計）」及び「補助金交付申請額（合計）」と同じ金額を記載してください。

3-2.提出書類：提案書作成上の注意【別添2】提案書・本文-I

[本文-I．研究開発テーマに関する情報]

1. 提案書・本文-Iは、20ページ以内で作成してください。21ページ以上の提案書は、不備のある提案書として扱います。
2. テーマ固有の単語・略称・アルファベットは、注釈を付けるなどして意味がわかるようにしてください。
3. 研究開発の内容は、分かりやすく、具体的に記述してください。
4. 「新規性・独創性・革新性」と「研究開発テーマが社会実装されたときの社会的インパクト」は最重要項目です。既存技術のベンチマークを簡潔に説明し比較した上で、提案する研究開発テーマがどの程度優れているのかが明確になるように、記述してください。
5. 事前検討データなどの具体的な根拠を示すなどして、目標を実現する可能性を記述してください。
6. 中間目標、最終目標については、可能な限り定量的な目標を記載してください。困難な場合は進捗度を評価できる目標を記載してください。
7. 「〇〇を検討する」「〇〇を調査する」「〇〇を評価する」等の行動記述は避けてください。
8. 国家プロジェクト化や社会実装に向けたシナリオ・構想も重要項目です。
9. 全体構想を示し、社会実装までのシナリオ・構想を具体的・論理的に記述してください。

3-2.提出書類：提案書作成上の注意【別添2】提案書・本文-II

[本文-II. 実施体制、予算等に関する情報]

1. 研究開発責任者と管理者は、同一の方でも構いません。
2. 実施体制図は、研究開発に携わる事業者を全て（再委託先等も含む）記載してください。採択後に委託先を追加することはできません。
3. 「5-1 研究開発予算と研究員の年度展開」は各研究項目にかかる研究員数と金額を示す線表図をExcelで作成し、図の形式で貼り付けてください。
4. 「5-2 予算の概算」については、「（1）積算表」を作成する前に、各事業者毎に「（2）「委託先／研究分担先／分室総括表」と「（3）「再委託先／共同実施先総括表」を作成してください。「別添3 実施体制図、総括表」のExcelフォーマットを用いて積算してください。フォーマットは「企業用」「研究開発法人用」「大学用」「消費税の免税事業者用」があるので、適したフォーマットを使用して作成してください。
5. 中小企業の間接経費は20%です。「企業用」のフォーマットを用いますが、「間接経費（セルB28、C28、D28）」の計算式を10%→20%に修正してください。
6. 再委託先等の契約金額は、委託先の契約金額の50%未満です。
7. 「5-2」（1）（2）（3）は「別添3 実施体制図、総括表」のExcelで作成し、図の形式で貼り付けてください

3-2.提出書類：提案書作成上の注意【別添2】提案書・本文-II

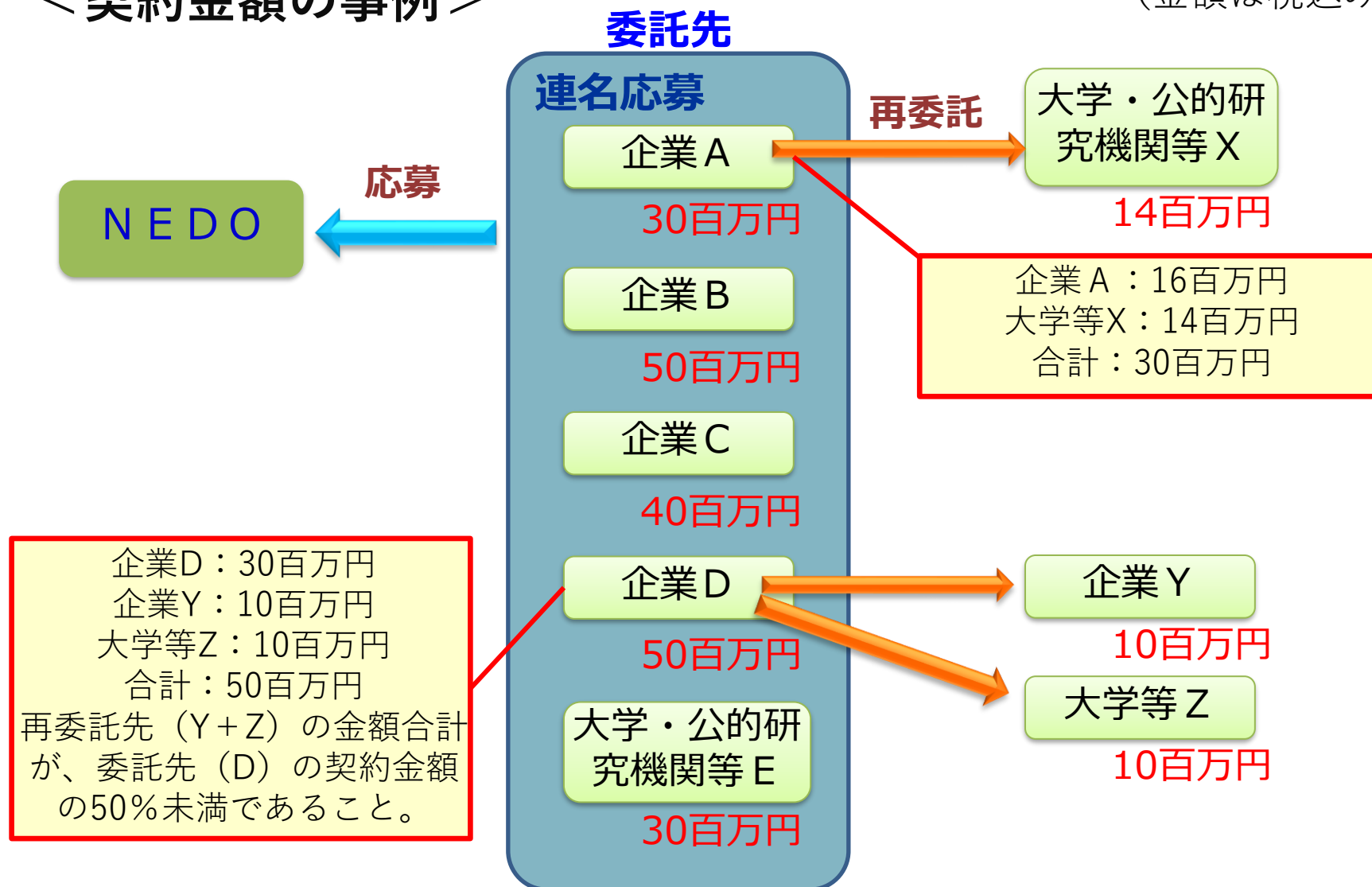
[本文-II. 実施体制、予算等に関する情報] つづき

8. 「5-3 当該提案において導入を予定している機器装置・備品」は、1件500万円（税込）を超える設備備品の導入予定がある場合に、1件ごとに記載してください。
9. 「6 契約に関する合意」について、応募前に添付資料「業務委託契約書」に記載された条件に基づいて契約することに異存がないことを確認した上で提案書を提出してください。「業務委託契約」は事業者毎にNEDOと締結します（再委託先等は含みません）。NEDOの押印版が着荷した後、1ヶ月以内を目安に、公印を押印し、NEDOに返送していただきます。

3-2.提出書類：提案書作成上の注意【別添3】総括表

< 契約金額の事例 >

(金額は税込み)



3. 応募方法：提出書類の受理及び書類に不備がある場合の 取扱い、提出書類の受理連絡

1. 公募要領の「2. 応募要件」を満たさない者の提出書類、又は不備がある提出書類については受理せず、提出期限までに修正できない場合は、提案は無効とさせていただきます。
2. 受理後であっても、応募要件の不備が発覚した場合は、無効となる場合があります。無効となった提出書類は、N E D Oで破棄します。
3. 提出され、受理された提案書等は返却せず、規程の期間を経過した後に破棄します。提出書類を受理した際には、公募締切後、代表機関連絡担当者宛に受理された申請の申請番号をNEDOより電子メールでご連絡いたします。
4. 応募者からの「提出完了しているか否か」「提出書類に不備があるか否か」等の質問には回答できませんのでご了承ください。

4. 委託先の選定

- ◆ 提案書類の要件確認、外部有識者による審査、NEDO内の契約・交付審査委員会を経て、委託予定先を決定します。

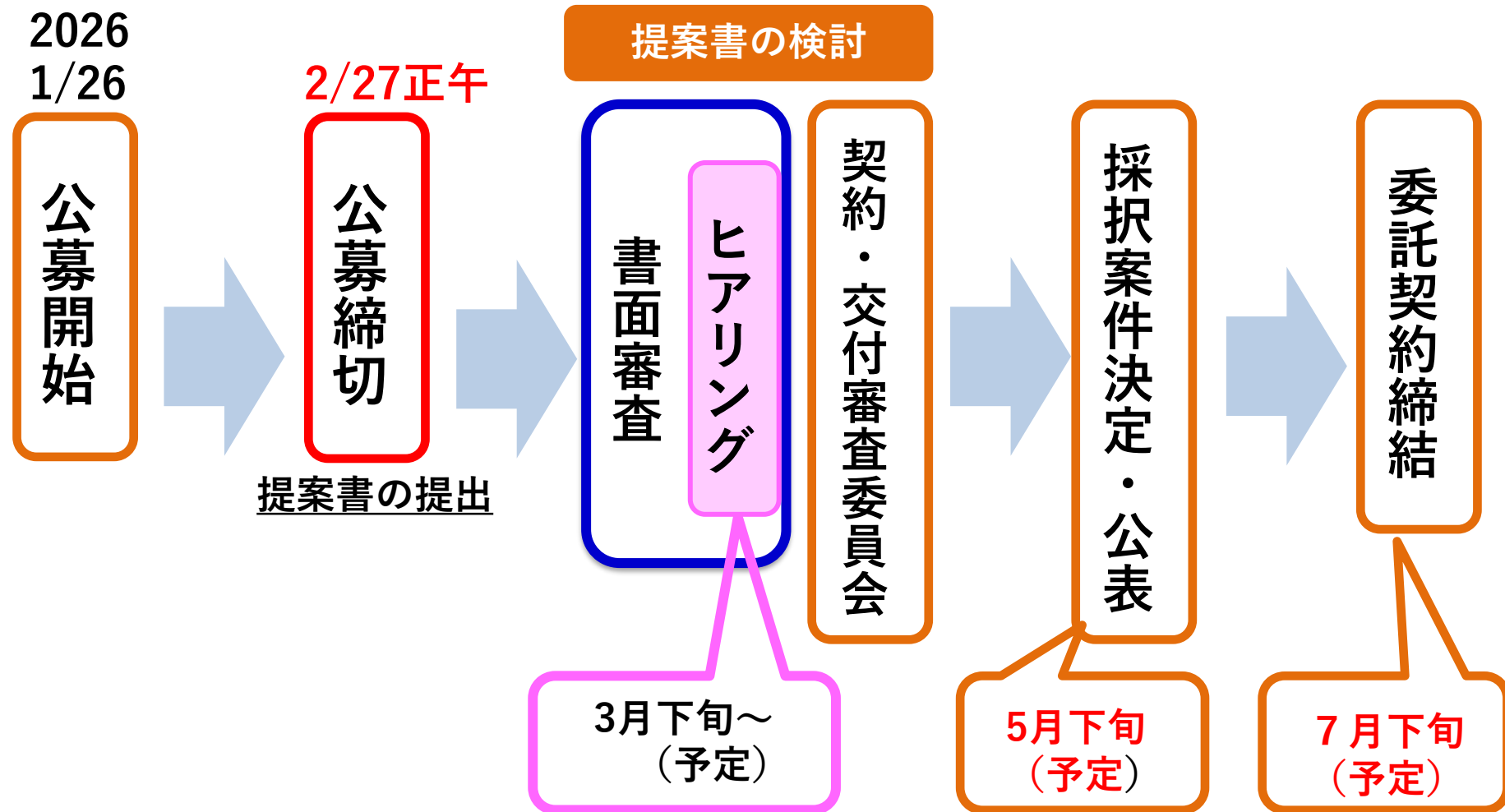
4 - 2. 研究開発テーマの検討項目

- ・ 公募目的及び研究開発課題との整合性
- ・ 研究開発テーマの革新性・独創性
- ・ 技術的実現可能性
- ・ 研究開発成功時の波及効果・インパクト
- ・ 国家プロジェクト化や社会実装に向けた構想の妥当性
- ・ 研究開発体制・計画の妥当性
- ・ 予算規模・配分の妥当性 等

特に、「研究開発テーマの革新性・独創性」及び「研究開発成功時の波及効果・インパクト」を重視します。

4. 委託先の選定

4-4 スケジュール



※採択決定通知から、
委託期間が開始します。

7. 問い合わせ先

国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構
フロンティア部 先導研究ユニット

電子メールアドレス：enekan@nedo.go.jp

<問い合わせ受付期間>
公募開始～2026年 2 月 27 日（金）正午まで

※ 提案内容の説明や、応募しようとしているテーマが課題に該当するかといった技術内容に係る相談は、受け付けておりません。